2023-11-10

# AVENTICS CCI シリーズ コンパクトシリンダ (ISO 21287)

AVENTICS CCI シリーズ (ISO 21287) シリンダは革新的でコンパクトな構造と簡単に洗浄できる設計です。CCI シリーズ(ISO 21287) は、ロングストロークに最適で、サイクルタイムと移動質量を最適化するための要件が増加しています。センサは、すばやく簡単にすべての側面に、またシリンダ全体に取り付けることができます。





#### 技術データ

R422001565

ブランチ

規格 ISO 21287

ピストン Ø 32 mm ストローク 15 mm ポート G 1/8

作動原則 シングル動作、無圧 押出し

産業

緩衝弾性緩衝

電磁ピストン マグネット付きピストン

環境条件業界標準ピストン棒ねじ - タイプ雄ねじピストン棒ねじM10x1,25

ピストン棒 片側

スクレーパ 標準工業用スクレーパ

ピストンカを決める圧力 6,3 bar ピストンカ 入方向 507 N

ピストンカ 出方向35 N最少周囲温度-20 °C最高周囲温度80 °C

作動圧力(最小) 2 bar

## 小型シリンダー ISO 21287, シリーズ CCI

シリーズ CCI

R422001565

2023-11-10

作動圧力の最大値	10 bar
戻り力	0.4 J
重量 0 mm ストローク	0.26 kg
重量 +10 mm ストローク	0.043 kg
ストローク 最大	25 mm
中間	圧縮空気
最小の媒体温度	-20 °C
最大の媒体温度	80 °C
最大粒子サイズ	50 µm
圧縮空気のオイル含有量 最小	0 mg/m³
圧縮空気のオイル含有量 最大	5 mg/m³

#### 材質

ピストン棒	ステンレススチール
スクレーパ材質	ポリウレタン
材質 ガスケット	ポリウレタン
材質、フロントカバー	アルミニウム
シリンダーチューブ	アルミニウム
エンドカバー	アルミニウム
シリンダー取付け用ナット	スチール, クロムメッキ
マテリアル番号	R422001565

#### 技術情報

延長外部スレッドつきシリンダーの場合、寸法 "A" はスレッドの延長部の長さだけ伸びます。 延長外部ピストン棒つきシリンダーの場合、寸法"WH"および"ZB"はピストン棒の延長部の長さだ け伸びます。

圧力露点は、環境温度および媒体温度を最低 15 °C 下回る必要があります。最高温度は 3 °C です。

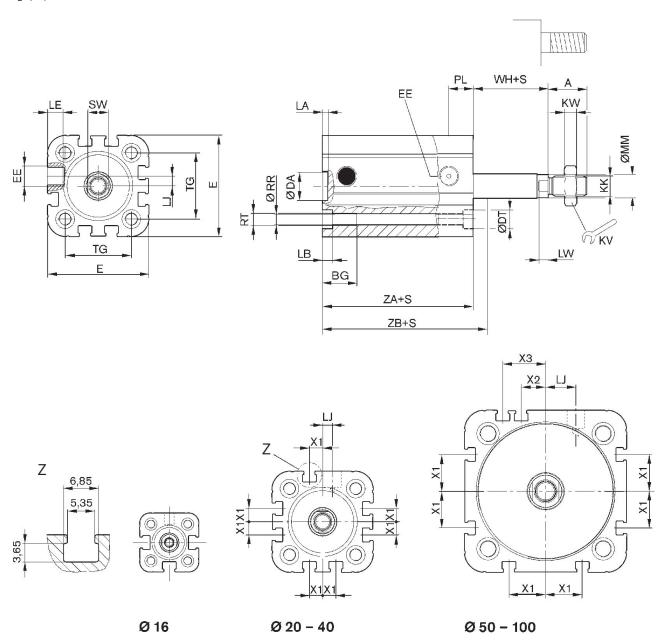
圧縮空気のオイル含有量は、寿命全体をとおして一定である必要があります。

AVENTICS が承認するオイルのみをお使いください。詳細は、「技術情報」という文書をご覧ください(https://www.emerson.com/en-us/supportにございます)。

2023-11-10

寸法

R422001565



ピストン Ø	А	BG	DA H11	DT	Е	EE	KK	KV	KW
16	12	15	10	6	29.3	M5	M6	10	3
20	16	15.5	12	7.5	36.3	M5	M8	13	4
25	16	15.5	12	8	40.3	M5	M8	13	4
32	19	17	14	8.6	50	G 1/8	M10x1,25	17	5
40	19	17	14	9.2	58	G 1/8	M10x1,25	17	5
50	22	17	18	11	68.3	G 1/8	M12x1,25	19	6
63	22	17	18	11	80	G 1/8	M12x1,25	19	6
80	28	20	23	15	96	G 1/8	M16x1,5	24	8

## 小型シリンダー ISO 21287, シリーズ CCI

シリーズ CCI

R422001565

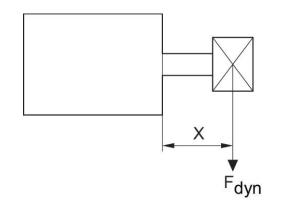
2023-11-10

ピストン Ø	А	BG	DA H11	DT	Е	EE	KK	KV	KW
100	28	20	28	15	116	G 1/8	M16x1,5	24	8

ピストン Ø	LA	LB	LE	LJ	LW	MM f8	PL	RR	RT 6H
16	2.5	3.5	4.5	0	4	8	8	3.3	M4
20	2.5	4.5	4.5	4.5	4	10	10	4.2	M5
25	2.5	4.5	4.5	4	4	10	10	4.2	M5
32	2.5	5	7.5	4.85	4.5	12	12	5.1	M6
40	2.5	5	7.5	9.85	4.5	12	12	5.1	M6
50	2.5	5	7.5	12	6	16	12	6.7	M8
63	2.5	5	7.5	14.8	6	16	12	6.7	M8
80	3	5	7.5	22	7	20	14	8.5	M10
100	3	5	7.5	27	7	25	16.5	8.5	M10

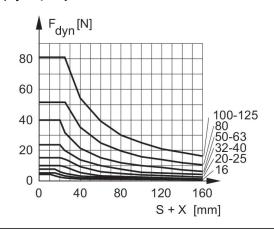
ピストン Ø	SW	TG	WH	X1	X2	X3	ZA	ZB
16	7	18	4,8 ±0,9	_	-	-	34,9 ±0,1	39,7 ±0,8
20	8	22	5,6 ±0,9	4.2	-	-	37,3 ±0,1	43,6 ±0,8
25	8	26	5,6 ±0,9	4.5	_	_	39 ±0,1	44,5 ±0,9
32	10	32.5	7,4 ±0,9	6.5	-	-	44 ±0,1	51,4 ±1
40	10	38	7,4 ±0,9	11	-	_	45 ±0,1	52,4 ±1
50	13	46.5	8,4 ±0,9	13	4	13	45,5 ±0,1	53,6 ±1
63	13	56.5	8,5 ±0,9	18	12	21	49 ±0,1	57,4 ±1
80	16	72	9,8 ±1	18	16.5	25.5	54,7 ±0,1	64,4 ±1
100	21	89	9,8 ±1	20	20	29	67 ±0,1	76,7 ±1

### 最大許容横力 ダイナミック



F dyn. = 動的横力 X = カ点とシリンダーカバーの間隔 S = ストローク

### 最大許容横力 ダイナミック



F dyn. = 動的横力 X = 力点とシリンダーカバーの間隔 S = ストローク

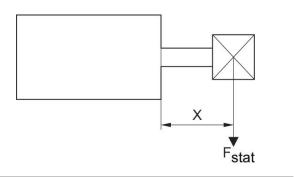
## 小型シリンダー ISO 21287, シリーズ CCI

シリーズ CCI

R422001565

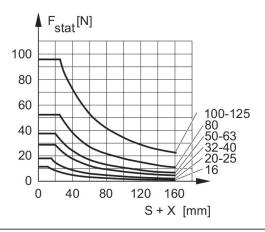
2023-11-10

#### 最大許容横力 <sup>静止</sup>



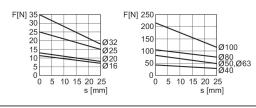
F stat. = 静的横力 X = 力点とシリンダーカバーの間隔

### 最大許容横力 <sub>静止</sub>



F stat. = 静的横力 X = カ点とシリンダーカバーの間隔 S = ストローク

#### ピストンカ 出方向

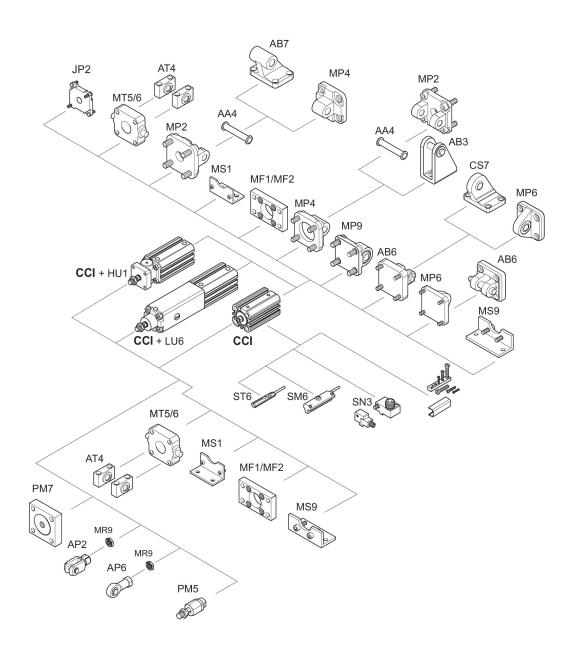


F = 弾力、s = 戻りストローク

2023-11-10

#### 外観図

R422001565



・ ヒント: この外観図は、さまざまなアクセサリ部品がシリンダーのどこに固定可能かを示しています。この目的で図は簡略化されています。このため、同 じ寸法の誘導体は認められません。